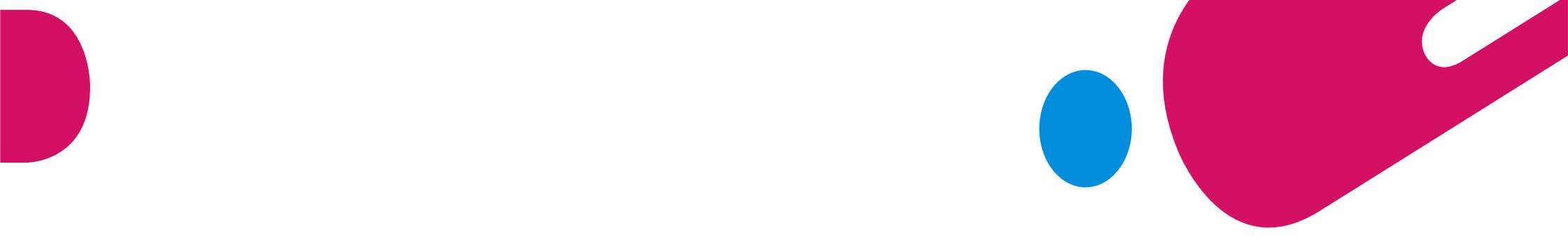




新型コロナウイルス対策 地域支援寄付金活動助成 実施報告書

社会福祉法人
立川市社会福祉協議会



新型コロナウイルス地域支援寄付金について

新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大し始めた2020年3月以降、活動自体の縮小・あるいは休止を余儀なくされるグループが増加し、ボランティア・市民活動や、サロン、自治会活動などを通じた「人と人とのふれあい」の機能が徐々に低下していくことが懸念されました。

一方で、コロナ禍においても学生やボランティアグループが自分たちで作製したマスクを各福祉施設へ届けたり、民間の飲食業の方から「ひとり親家庭へ昼食のお弁当を無料配布したい」という活動の相談を受ける中で、立川市社会福祉協議会としても「活動の応援に資するような取り組みができないか」と検討し「新型コロナウイルス地域支援寄付金」を創設しました。

2020年5月1日より寄付を募り、個人や企業・団体より延べ300万円を超えるご寄付をいただきました。いただいた寄付金を原資にグループや団体への助成をスタートし、今回、報告書という形で活動の紹介をさせていただく運びとなりました。



目次①

- 新型コロナウイルス地域支援寄付金について…………… p3
- 目次①…………… p4
- 目次②…………… p5
- 助成対象活動等について…………… p6
- 事業周知チラシ…………… p7
- 寄付者・金額の内訳…………… p8
- 助成先一覧①…………… p9
- 助成先一覧②…………… p10
- 助成金により実施された活動の紹介…………… p11
- NPO法人トモニ アイル…………… p12
- 立川市ひとり親家庭福祉会 立川みらい…………… p13
- たっちっちの会…………… p14
- SwingRing ～ふたご応援プロジェクト～…………… p15
- NPO法人SOU…………… p16
- 大山MSC（ママさんサポートセンター）…………… p17
- 南栄会自治会…………… p18
- 東栄会自治会…………… p19
- まあーずスペース…………… p20
- 高松将棋サークル…………… p21
- 栄町南部自治会…………… p22



目次②

- わかば円居の家（多世代食堂） …… p23
- ママメールプロジェクト たちかわ …… p24
- 立川市災害ボランティアネット …… p25
- コロナに負けないぞ！プロジェクト …… p26
- West Wave 立川（子育てグループ） …… p27
- 江の島自治会 …… p28
- みんなでご飯立川 …… p29
- 立川お手玉の会 …… p30
- 認定NPO法人育て上げネット …… p31
- 国際教育文化交流ビエンベニード会 …… p32
- コロナ困りごと相談会・立川実行委員会 …… p33
- みつけもの …… p34
- いちばん子ども食堂実行委員会 …… p35
- UDAスペース …… p36
- NPO法人 さんきゅうハウス …… p37
- おわりに …… p38

■ 助成対象活動

立川市内において、主として新型コロナウイルスの影響を背景とした福祉的課題を抱える者を対象とした、以下の新型コロナウイルス感染症対応活動

- ①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、社会的孤立が懸念される子ども、青少年、保護者、高齢者、障害者、低所得者等を支援する活動
- ②NPO法人、市民活動団体、一般社団法人等が実施する新型コロナウイルス感染症対応に関わる活動
- ③介護施設、障害者施設、保育所、学校、放課後学童保育等へのマスク等必要物資寄付活動
- ④その他本会会長が必要と認めるもの

■ 助成活動団体等

上記助成対象活動を行う、以下の要件を満たす団体等としています。市内に活動拠点が設置されているか、または立川市民を対象に活動を行う3人以上で構成されている団体等で、次のいずれにも該当しないものとします。

- ①公共の福祉に反する活動を行う団体等
- ②その他、本会会長が適切でないと認めた活動を行う団体等

■ 助成対象とならない活動

- ①団体の運営維持に係る経費
- ②団体が既に確保している拠点を、本助成対象活動で一時的に活用する場合の光熱水費、会場使用料
- ③団体に所属する会員への謝礼
- ④生活に必要な物品を提供する事業における提供物品の購入経費
- ⑤その他、助成対象にならない活動
- ⑤-1 営利を目的とする活動
- ⑤-2 選挙、政治、または宗教活動を主たる目的とする活動
- ⑤-3 助成申請を行う前または助成決定前に活動を終了したもの
- ⑤-4 その他、本会会長が適切でないと認めた活動

■ 助成金額

助成対象となる活動一つに対し、上限10万円（原則）

事業周知チラシ

新型コロナウイルス対策に係る

地域支援寄付金を

募集しています！

新型コロナウイルスの影響を受けた
子ども、高齢者、障害者等への支援活動、
新型コロナウイルスに係る活動を行う団体等を
支援するための寄付金を募集します。

あなたの善意が
直接活かされます

※社会福祉法人に対する寄付金は所得税控除上、寄付金控除の対象となる(特定寄付金)に該当します。

募集
期間

2020年5月1日～2021年3月31日(予定)

申込
方法

寄付申込書(別紙)に必要事項をご記入の上、ファックスまたは
メールにてご送付ください。その後、本会窓口にて現金もしくは、
下記口座へお振込みをお願いいたします。※振込手数料のご負担をお願いいたします。

FAX 042-529-8714 E-mail: info@tachikawa-shakyo.jp

お振込み口座

みずほ銀行 立川支店 普通 3083039
社会福祉法人立川市社会福祉協議会 会長 鈴木茂

◆問合せ・連絡先◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 地域活動推進課 経営課係
〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47 立川市総合福祉センター内
TEL 042-529-8300 / FAX 042-529-8714 / E-mail info@tachikawa-shakyo.jp
URL <http://www.tachikawa-shakyo.or.jp/>



たちかわ社協

オンライン配信
おうちで一緒に
体操しましょう！
おいしく食べて
ほしいなあ…！

食の支援・デリバリー

寄付金はこんな活動に使われます

わたしの趣味が
生きるかしら…

今こそ
オンライン☆

今こそ
手書き♪

会えないけど、
一人じゃないよ！
って伝えたい。

正しく知って
予防しよう！

**創作活動・
物品寄付**

コミュニケーション・見守り

電話相談

情報発信

対象になる主な活動、助成内容の例

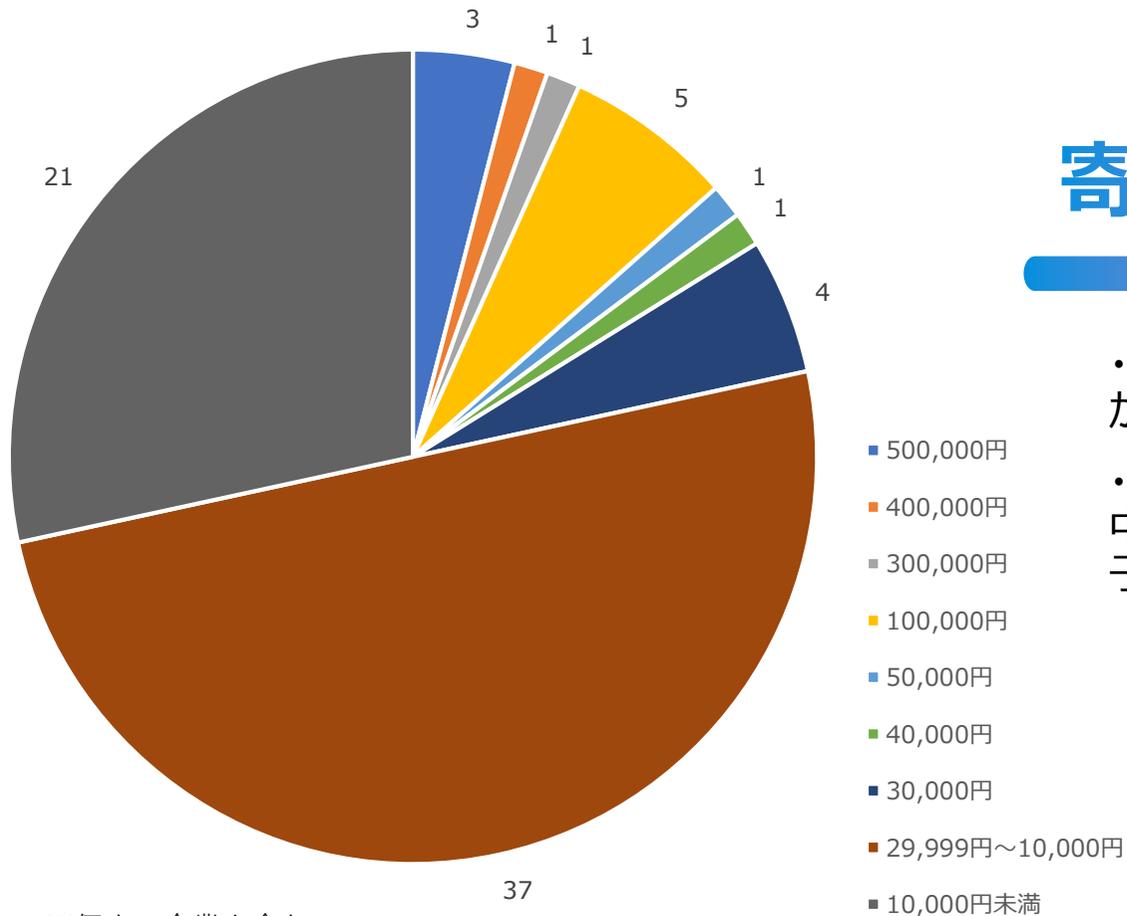
- ・集まらないで行う見守り活動…往復はがき等を利用して近況確認を行う際の郵送料
 - ・手作りマスクの作成と配布活動…マスク作成の布代
 - ・子どもや高齢者のための配食活動…持ち帰り容器の購入代、食材費
 - ・フードパントリー活動…倉庫の利用代、配達する際のガソリン代
 - ・密にならない子どもの居場所づくりと一時預かり活動…活動の際の保険代、材料費
 - ・健康状態が気になる方の電話相談活動…通信代金
 - ・子どもでも簡単にできる調理方法を伝える活動…レシピの印刷代
 - ・オンラインによる学習支援や体操等の支援活動…教材費、通信費 など
- ※活動や助成内容についてご不明な点があればご相談ください。

- [対象となる団体・グループ]
- ・立川市内に活動拠点があるか、主に立川市民を対象としている3名以上のグループが対象となります。
 - ・自治会、市民活動団体、ママさんサークル、サロン、子ども会、部活の集まり、親父の会等、色々なグループに活用いただけます。
 - ・NPO法人、一般社団法人等の団体も対象となります。

活動してみたい方へ
助成が決まり次第、
本会HP等で募集を
開始する予定です。



寄付者・金額の内訳



※個人・企業を含む

- ・特別給付金支給のタイミングにご寄付いただくケースが多かった
- ・そのほか市内の小学校において、総合的な学習の時間の中で育てた麦を買い取り、地元企業に協力してもらいお菓子に加工・販売をした収益を、ご寄付いただくケースもあった

助成先一覧①

No.	団体名	活動内容
1	NPO法人トモニ アイル	ひとり親家庭への調理パンおよびマスクの無料配布
2	立川市ひとり親家庭福祉会 立川みらい	ひとり親家庭への食糧支援
3	たっちっちの会	ダウン症児（基礎疾患等含む）を対象としたオンラインによるダンスレッスン
4	SwingRing ～ふたご応援プロジェクト～	多胎家庭支援
5	NPO法人SOU	手作りマスクのワークショップ
6	大山MSC（ママさんサポートセンター）	高齢者、子育て支援世帯への食事提供手作りマスクの配布
7	南栄会自治会	地域でのつながりづくりの継続（川柳作品を応募し、作品の授賞式＆富くじ大会を実施）
8	東栄会自治会	地域でのつながりづくりの継続
9	まぁーずスペース	不登校や自宅以外に居場所が必要な子どもの居場所づくり
10	高松将棋サークル	孤立防止、地域活動継続
11	栄町南部自治会	地域でのつながりづくりの継続（子どもたちがオンライン学習に活用する等の地域住民共有のパソコン購入）
12	わかば円居の家（多世代食堂）	見守りが必要な家庭への食糧の支援
13	ママエールプロジェクト たちかわ	コロナの影響で経済的に大変な、妊婦さん・育児中の方へ、育児用品の配達

助成先一覧②

No.	団体名	活動内容
14	立川市災害ボランティアネット	コロナ禍において大規模災害が発災した際に、「生き残るための対策、生き延びるための対策」をまとめた小冊子・チラシの作成
15	コロナに負けないぞ！プロジェクト	地域の子どもに無料で唐揚げを配布
16	West Wave 立川（子育てグループ）	家でもできるヨガ等のDVD作成費およびコロナに関する情報冊子作成
17	江の島自治会	自治会活動の継続（隣接する南部自治会と合同で合同防災訓練を実施できました。）
18	みんなでご飯立川	ひとり親家庭、プレシングル家庭への食糧支援
19	立川お手玉の会	手作りマスクの作成(200枚)
20	認定NPO法人育て上げネット	職業人インタビューと動画作成
21	国際教育文化交流ビエンベニード会	スペイン語学習(対象：子ども)を通しての多文化交流、子ども食堂、海外留学生への食の支援と傾聴支援
22	コロナ困りごと相談会・立川実行委員会	困りごと相談会の実施
23	みっけもの	「着物のたたみ方講座とハレの日マスク作り」ワークショップの開催
25	いちばん子ども食堂実行委員会	子育て家庭を対象としたフードパントリー事業
24	UDAスペース	小学生から中学生までの不登校になっている子どもの居場所作り
25	NPO法人さんきゅうハウス	コロナ禍における、路上生活者・生活困窮者の住宅確保に係るシェルターの開設

助成金により実施された活動の紹介





団体名：NPO法人トモニ アイル

活動内容：「ひとり親家庭」への調理パンおよびマスクの無料配布

●実施事業の概要、活動の成果

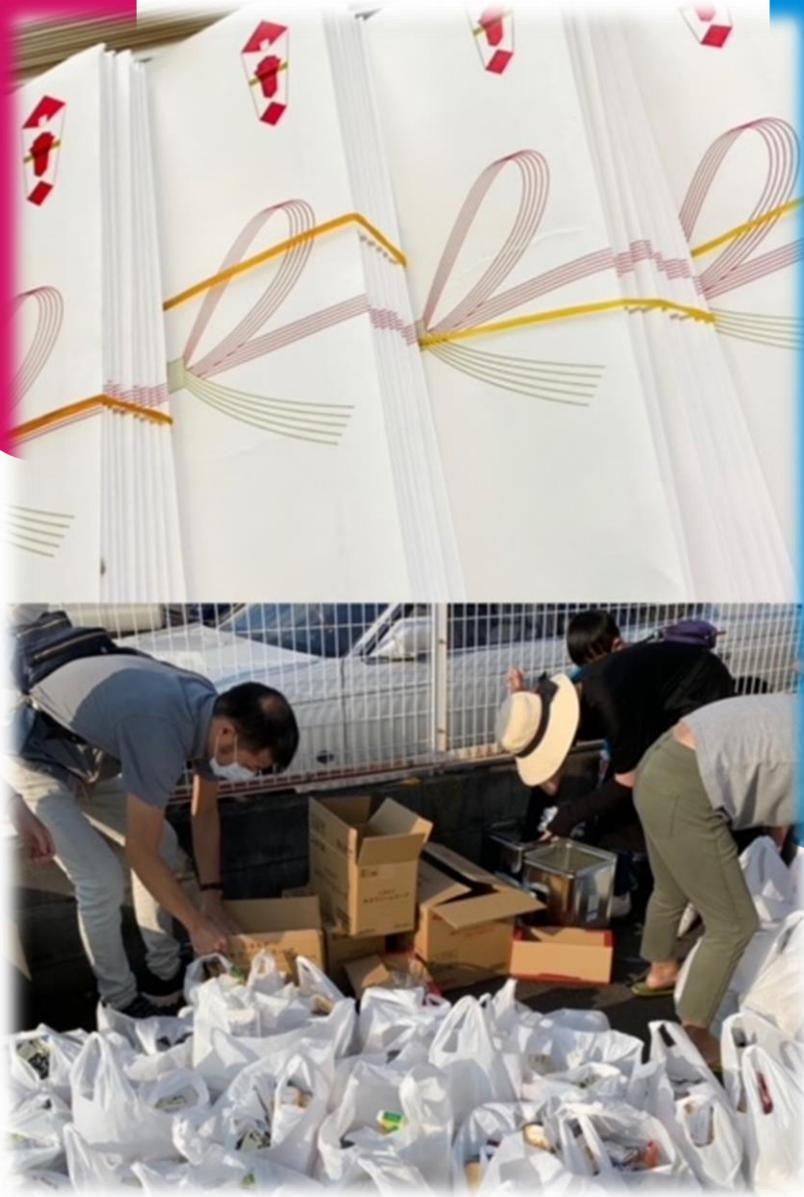
ひとり親家庭の食事が大変という状況に対して「何か力になりたい」と考え、店頭や市内の商業施設で販売する総菜パンの無料配布を行いました。保護者の方やお子さんたちにとって、少しでも笑顔の時間が増えることを願いお届けさせていただきました。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

今回は市内のひとり親家庭の団体と連携して進めてきましたが、団体に所属されていない方とのつながりを見つけていくことが課題と感じています。

●団体から一言

何かの縁でつながったこの関係性を、一過性のものとせず、同じ立川に暮らすものとしてつながりを持ち続けられたらと思います。「困ったときはお互いさま」の精神で、これからも貢献できたらと思います。



団体名：立川市ひとり親家庭福祉会 立川みらい

活動内容：ひとり親家庭への食糧支援

●実施事業の概要、活動の成果

65世帯にお米券を配布しました。緊急事態宣言が出たのち、「雇い止めにあった」「自宅待機が続き収入が大幅に減った」などの声があがり、困窮家庭数が増えた6月に配布できたことは、ひとり親家庭にとって安心が得られる結果となりました。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

災害時には一番脆弱なところがダメージを受けます。ひとり親家庭の支援にすぐ動けたのは、当事者団体という強みがあり、必要なことが手に取るようにわかるからです。

●団体からひと言

今回いち早く社会福祉協議会の助成制度を知ったおかげで、早急な手当ができました。お米券にしたことで配送料も節約でき、迅速な支援につながりました。



団体名：たちっちの会

活動内容：ダウン症児（基礎疾患等含む）を対象としたオンラインによるダンスレッスン

●実施事業の概要、活動の成果

オンラインダンスレッスンを全5回実施し、のべ92名の参加がありました。SNSを活用し、会員以外の方の参加も非常に多かったです。「ほとんど出かけられないので、身体を動かす時間が持ててありがたかった」等の感想があがりました。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

元々言語面の発達がゆっくりな子どもたちなので、オンラインでのコミュニケーションの取り方に難しさを感じました。反面、オンラインでの活動は、障害を持つ子の親にとってはとても参加しやすく、開催もしやすいという大きなメリットがありました。

●団体からひと言

今回この活動を実施してみて、子どもは親が思うよりすんなりと、このオンライン上でのコミュのケーションを受け入れることができ、楽しむことができました。ぜひこの経験を、次への活動に活かしていきたいと思います。

私たちの活動を支援していただいた寄付者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

団体名：SwingRing ～ふたご応援プロジェクト～

活動内容：多胎家庭支援

● 実施事業の概要、活動の成果

外出自粛により他者との交流の機会が減っている、多胎育児中の方の支援を目的とし、オンラインにて交流会を1週間に1回、2ヶ月で計9回開催しました。参加者から外出自粛中の日常生活での困り事を聞くのみならず、先輩ママからの育児のノウハウや経験談を聞いてもらうことで、色々な解決方法を知ってもらうことができました。

● 事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

オンラインのみの開催だったため、環境が整っていない方や抵抗がある方は参加することができませんでした。平日は参加者が0人の日もあり、開催時間については検討する必要があると思われます。発達に関するテーマの回は多くの方が参加されました。相談先を知らない、または相談に行くほどではないのかな？どうなのかな？と感じている参加者もあり、不安を受け止めてくれる、適切な相談先への橋渡しが必要だと感じました。

● 団体から一言

外出自粛中の日常生活の中で、他者とつながっているという認識を持ってもらい、孤独感の解消になっていたら嬉しいと思います。



団体名：NPO法人 SOU

活動内容：手作りマスクのワークショップ

●実施事業の概要、活動の成果

夏休み中の子どもを対象に、マスク作りのワークショップを開催しました。マスクのキット作りは立川市内の福祉作業所に依頼し、作成費を工賃としてお支払いしました。2日間で当初の予定を超える69名の方に参加していただきました。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

コロナの状況が落ち着いていないこともあり、障がい者の方には裏方としてのキット製作のみの役割分担となってしまいました。今後、作業所の職員の方々と連携しながら関わり方を考えていきたいと思ひます。

●団体からひと言

皆様からの寄付のおかげで有意義な活動ができたと自負しております。今後もこのような機会がございましたら、活用させていただきたいと思ひます。ありがとうございました。



団体名：大山MSC (ママさんサポートセンター)

活動内容：高齢者、子育て支援

●実施事業の概要、活動の成果

- ①相談窓口の開設(月、水、金、24時間対応)
- ②見守り(病気早期発見、救出、医療機関との連携)
- ③食事の提供(高齢者65歳以上、手作りの食事の配布45人)
- ④付添(依頼主を病院、買い物)

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

コロナウイルス感染防止による外出自粛に伴い、人との接触がないことによる認知症の方の増加、食事の不足、精神的に不安を訴える方が目立っています。

●団体から一言

ボランティアさんの心の温かさに支えられ、支援する側も、支援される側も、笑顔で、元気な日々を過ごすことができました。人と人とのふれ合いを大切にすることを心がけて活動しました。



団体名：南栄会自治会

活動内容：地域でのつながりづくりの継続

●実施事業の概要、活動の成果

自治会のレクリエーション（7月）やお祭り（9月）、餅つき大会（1月）等、実施のために申請しましたが、延期の末、中止になってしまいました。代わりに、密にならずに行える企画として、川柳作品を応募し、作品の授賞式＆富くじ大会を実施しました。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

新型コロナウイルス感染が蔓延している中、町会のイベントを実施することの難しさを感じた一年でした。今後もこのような状態が続くと、町民の絆をつなぐイベントがなくなり、町会・自治会の目的が失われる生活が訪れることが怖いです。コロナ禍での町会の役割、存在を地域で検討する必要があると感じています。

●団体からひと言

コロナ禍という非常事態の中で、ご自分のお金を提供くださったこと、本当にありがたく、感謝しています。



団体名：東栄会自治会

活動内容：地域でのつながりづくりの継続

● 実施事業の概要、活動の成果

自治会公会堂のテーブルにパーテーションを設置することにより、コロナウイルス対策になりました。夏休みの子ども食堂だけでなく、日常的に行われている茶話会や会議にも活用させていただいています。

● 事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

子ども食堂を実施したが、パーテーションを利用することにより、飛沫感染の心配が減りました。部屋の換気対策として、換気扇の活用、サーキュレーターを併用することで空気の循環ができたと思われます。

● 団体からひと言

助成金活用により、十分なコロナ対策が施されました。最近LINEの講習会を実施しましたが、会場のコロナ対策のお陰で、好評でした。コロナ禍でも地域活動を継続させることができました。



団体名：まあーずスペース

活動内容：不登校や自宅以外に居場所が必要な子どもの居場所づくり

●実施事業の概要、活動の成果

学校へ行けなかったり、自宅以外の居場所を必要としている子どもたちのために居場所づくりをしています。学校へ戻るきっかけになったり、コロナの影響で活動できなくなった地域ボランティアの情報交換の場にもなっています。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

①不登校の子どもや家庭へ、直接広報をすることが難しい②子どもの家庭環境の情報がないため、配慮すべきことが分からない③日によって異なる子どもたちのモチベーションに対する対応の仕方

●団体から一言

緊急事態宣言下では会場としている児童館の使用ができませんでしたが、助成金をいただいたおかげで場所を移して活動できました。ありがとうございます。居場所を必要としている子どもたちに対して、学校や家庭と違った寄り添いを行い、来た子どもたちがより一層楽しかったと思える場をみんなと協力してつくっていきたいと思います。



たちかわ社協



移転先に設置した網戸や消毒液など。写真はコロナ禍以前のものです。

団体名：高松将棋サークル

活動内容：孤立防止、地域活動継続

●実施事業の概要、活動の成果

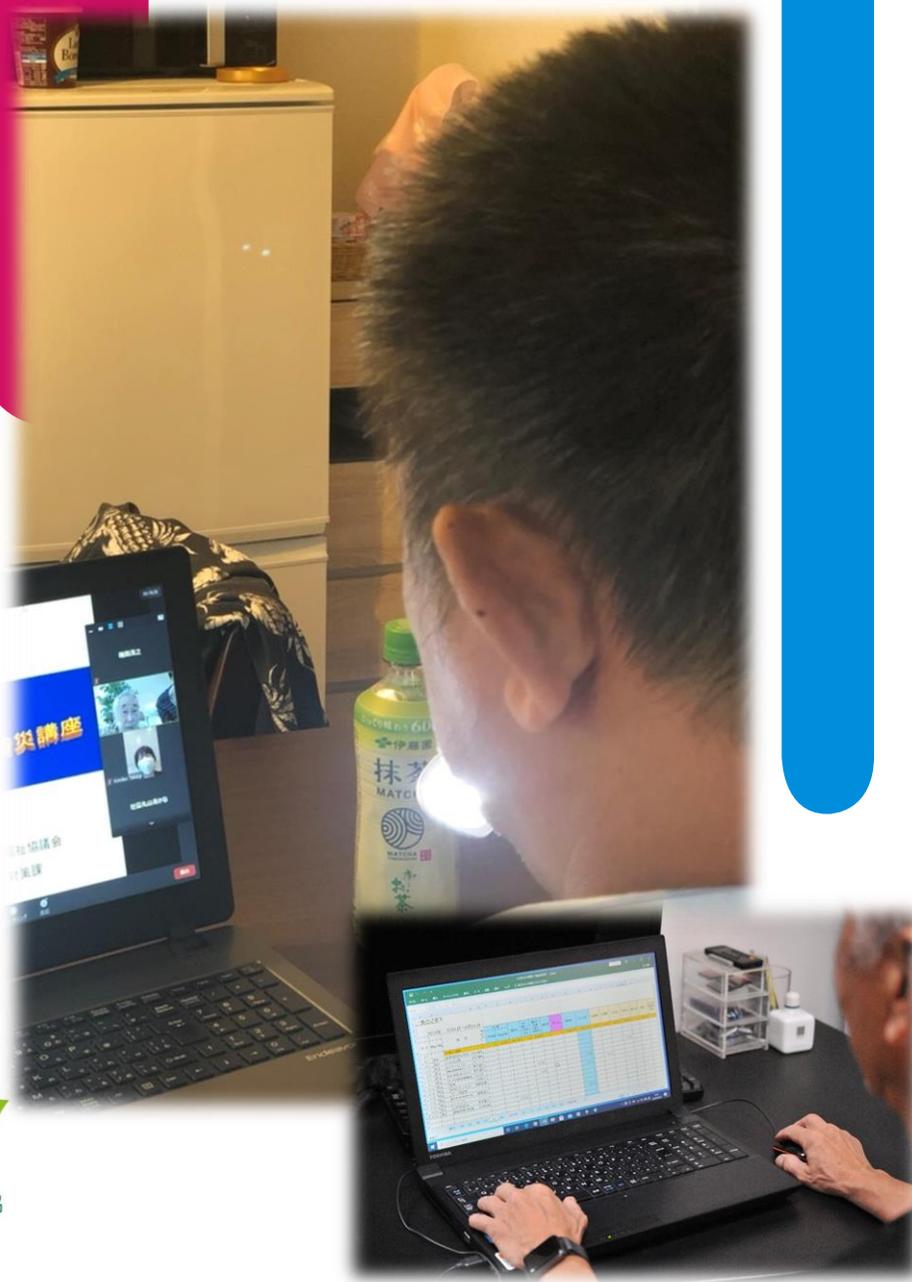
警告機能付無接触体温計、窓付きアクリルパーティション、フェイスシールドを使用することでサークル活動を再開することができました。また、購入機材は高松学習館の他の利用団体でも活用されています。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

大人数のサークルでは機材が不足し、コーラスや落語などでは衝立やカーテン状の仕切りが必要となるということで、活動が制限されているサークルもまだある状況です。

●団体から一言

感染防止対策を講じることで、学習館を中心とした市民活動も一部ではあるが再開できるようになり、大変感謝しております。



団体名：栄町南部自治会

活動内容：地域でのつながりづくりの継続

●実施事業の概要、活動の成果

オンライン授業などにも対応可能なカメラ付きノートパソコンを2台購入しました。自治会員がリモート会議やリモート授業に参加することなどにも使えるよう周知し、貸出希望があった場合に対応できるようルールを制定しました。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

感染拡大に伴い自治会館の利用も難しい状況におかれ、主に自宅でのリモート作業での活用が中心となっているのが実情です。ネットワーク環境がない家庭をサポートすることも今後の課題となっています。

●団体からひと言

定例会など自治会活動の根幹が制約される中、リモートでの総務会計処理がスムーズにできるようになりました。ありがとうございました。



購入したパンや食品を配布しました

団体名：わかば円居の家

活動内容：見守りが必要な家庭への食糧の支援

●実施事業の概要、活動の成果

高齢者と子どもたちの孤食解消を目的に3年前から多世代食堂を行っていますが、休止せざるを得ない状況が続いています。参加者の中には見守りが必要な家庭も含まれることから、食品を配布するフードパントリーを実施し、顔を合わせる機会をつくることができました。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

日頃の食堂から関わりを持つことで、本当に支援を必要としている家庭へ特別扱いを感じさせずに食品を手渡すことができていると感じています。食堂再開まで継続的な支援ができるよう、助成金に頼らない運営を考えていかなければならないと思っています。

●団体から一言

皆様のおかげで、パントリー活動を開催することができています。コロナ禍だからこそ、『食』を通じて地域のつながりを守る支援が必要です。今後も活動を見ていただけたら幸いです。



団体名：ママエールプロジェクト たちかわ

活動内容：コロナの影響で経済的に大変な妊婦さん・育児中の方へ育児用品の配達

●実施事業の概要、活動の成果

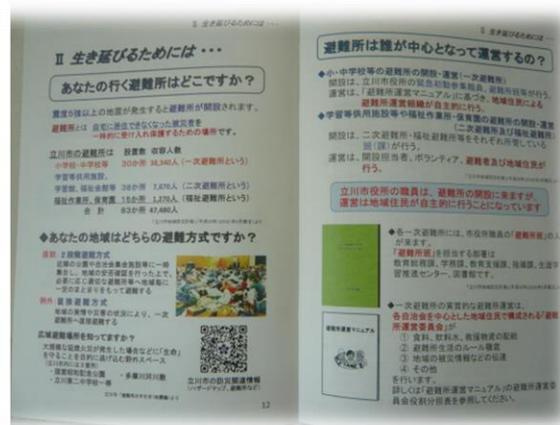
支援が必要な方への訪問活動が重要という視点から、専門職のメンバーとつながり、コロナの影響で経済的に大変な家庭へ必要な育児用品の提供を行いました。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

コロナの影響により、孤立・孤育て、貧困問題、夫婦の課題などの相談がありました。たくさんの応援や声援をいただき、子育て支援における質の向上の必要性を実感しました。

●団体からひと言

ご寄付をいただいた皆様、この度は本当にありがとうございました。次の世代の親子に、子育てをして良かったと思える社会になるように、これからも精進して参りたいと思います。



団体名：立川市災害ボランティアネット

活動内容：コロナ禍において大規模災害が発災した際に、「生き残るための対策、生き延びるための対策」をまとめた小冊子・チラシの作成

●実施事業の概要、活動の成果

①「市民のための体験型防災講座」(6日間)の実施、②自治会、地域の各グループなどに「防災関連出前講座」の実施、③防災関連の地域イベントへのサポートなどを通して、「地域防災リーダーの人材育成」に取り組んでいます。また、今回の助成金により、「防災・減災のしおり」(小冊子)を作成することができました。機会ある毎に配付することで少しでも大規模災害への対策に寄与できれば幸いです。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

大規模災害への対応について、行政と一般市民とのギャップがかなりあることに気付かされます。今、行政は地域の皆さんに何をのぞみ、自分たちは何をしなければならぬいかをもっと皆さんに啓発する必要性を強く感じます。

●団体からひと言

大規模災害に遭遇した場合、「行政が全て準備してくれる」と行政頼りになっている方、「大規模災害には遭遇しない」と考えている方など、他人事のように思っている方が多いと感じます。少しでも地域防災力向上の必要性を感じた方、私たちと一緒に地域貢献をしてみませんか。



立川社協動画チャンネル
団体紹介動画はこちら→





団体名：コロナに負けないぞプロジェクト

活動内容：子どもに無料で唐揚げを配布

●実施事業の概要、活動の成果

地域の方々のご協力の元、子どもたちに無料で唐揚げを配布しました。2020年は地域のお祭りが少ない夏休みでしたが、子どもたちにイベントを提供することができ、喜んでもらえました。

地元のキッチンカー業者の方にご協力いただいたり、自治会の方々、ボランティアさんなど、いろいろな方々が関わってくださり、普段関わることのない分野の人たちをつなげることができました。

●事業の反省点

この企画のために急遽団体を立ち上げたので、企画の広報よりチームワークづくりに時間をかけてしまいました。

●団体から一言

今回の企画を終え、立川には素敵な大人がたくさんいることに気づかされました。

これからもご活躍を楽しみにしています。





団体名：WestWave立川

活動内容：家でもできるヨガ等のDVDおよび コロナに関する情報冊子作成

●実施事業の概要、活動の成果

コロナに負けない体づくりの動画制作および配信を4本、『Withコロナ時代災害に備える編』等のフリーペーパー3種を作成しました。オンラインの講座も2回開催しました。コロナ禍における子育て世代に必要な情報提供、多世代に家でもできるエクササイズ動画を配信し、多くの方に見てもらうことができました。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

コロナの情報は日々状況が変わるため、特に紙媒体で伝える難しさを感じました。インターネットではより早く情報を伝えられる一方、「確かな情報か？」疑問に思える点があります。紙では関係機関にインタビューし、確実な情報のみを伝えるため、情報量としては少なくなります。どちらも必要とされ、若い世代でもオンラインについていけない方々もいることも実感しました。

●団体から一言

助成金のおかげでコロナ禍でもできる活動を考えることができ、また実施できました。ありがとうございました。



立川社協動画チャンネル
団体紹介動画はこちら→





団体名：江の島自治会

活動内容：地域でのつながりづくりの継続

●実施事業の概要、活動の成果

コロナ禍でも安全に自治会行事を行うため、助成金を申請しました。残念ながら年末の夜間パトロールは中止となりましたが、11月に隣接する南部自治会と合同で防災訓練を実施できました。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

コロナ禍で大半の行事が中止になってしまいました。地元密着型の行事をすすめたいです。

●団体から一言

合同防災訓練についても密にならないよう役員だけの参加になりましたが、助成金で購入させていただいたフェイスシールド等を使用し、安心して参加することができました。ありがとうございました。





団体名：みんなでご飯立川

活動内容：ひとり親家庭、プレシングル家庭への食糧支援

● 実施事業の概要、活動の成果

2020年8月から毎週金曜日に10食から15食のお弁当の配布をしました。対象者はひとり親の親子、プレシングル家庭としました。2021年1月からは日曜日にも6食を目安に隔週でお弁当配布を行いました。

● 事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

8月から現在までにかけて継続した相談と支援を必要とされるご家族が多くいらっしゃいます。今後はただ食品を配布するだけでなく、必要な機関につなげ、継続的な支援を視野に入れたいと考えております。

● 団体からひと言

お弁当配布している「何でもない日」スープカフェはとても素敵なカフェです。ひとり親の皆様、ぜひ足をお運びください。



立川社協動画チャンネル
団体紹介動画はこちら→





団体名：立川お手玉の会

活動内容：手作りマスクの作成(200枚)

●実施事業の概要、活動の成果

マスクの購入が困難な方や買い物に行けない方たちに対する支援用として、会員のお手玉づくりの技術を生かした手作りマスクを作成しました。使い捨てではなく、環境にもお肌にも優しい布マスクです。

自粛していた活動も再開することができ、会の活性化にもなりました。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

感染の収束が見通せない状況なので、引き続きできることをできる範囲で活動を続けていきたいと思えます。

●団体から一言

活動の自粛が続く中で、私たち自身も交流や集う機会が減り、とてもさみしい思いをしている中で活動を展開できたこと、「マスクをつくる」という目標ができたことは、この助成金があったからこそと思います。本当にありがとうございました。

美容師の仕事



団体名：認定NPO法人育て上げネット

活動内容：職業人インタビューと動画作成、 感染症予防グッズの購入

●実施事業の概要、活動の成果

- ①職場体験の機会を喪失した中学生を対象とする職業人講話の実施。美容師、古本屋へのインタビューと動画作成。
- ②学習支援拠点へ通所する小中高生が使用する衛生グッズの購入

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

子ども・若者に人気のある仕事、普段は知ることができない仕事についてインタビューを実施しました。今後、市内の企業等とも連携し、地域インタビューなども実施したいと思っています。

●団体から一言

ご支援いただきありがとうございました。色々な活動が制限される中ではありますが、引き続き子ども・若者の孤立を防ぎ、安心して通える機会提供やネットワークづくりを続けてまいります。



団体名：国際教育文化交流 ビエンベニード会

活動内容：スペイン語学習(対象：子ども)を通しての
多文化交流、子ども食堂、海外留学生へ
の食の支援と傾聴支援

- 実施事業の概要、活動の成果

①こどものためのスペイン語学習②文化交流③こども食堂
多文化交流を通じて互いに尊重しあい、助け合い、協力する大切さを身に付けました。

- 事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

コロナウィルスによる活動の自粛があり、活動が制限され、
場所の確保が困難になり、楽しみに待っているこどもたちには宅配にて
食事を提供しました。

- 団体からひと言

名称のビエンベニードとはスペイン語で「ようこそ」という意味です。
たくさんのごもたちの未来のために頑張っています。



団体名： コロナ困りごと相談会・立川実行委員会

活動内容： 相談会の実施

● 実施事業の概要、活動の成果

曙町一丁目公園、および曙町一丁目西町会公会堂において、法律、貧困、労働問題などに精通している有志支援団体等がブースを出して、市民からの相談に対応しました。必要な人には食料品などを渡したり、開催後においても支援団体による支援やフォローを実施し、関係機関等にもつなげました。

● 事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

新型コロナウイルスの感染は終息の様子を見せず、経済情勢は一層の厳しさを増すとの指摘もされています。今回の開催で終わりではなく、今後とも引き続き困りごとを抱える人たちに寄り添えるような体制を組んでいくことが必要です。

● 団体から一言

相談者は老若男女、多岐にわたって増えています。



団体名：みっけもの

活動内容：「着物のたたみ方講座とハレの日 マスク作り」ワークショップ

●実施事業の概要、活動の成果

子どもも大人も参加できる「着物のたたみ方講座とハレの日マスクづくり」ワークショップを実施しました。市内全域から18名の方に参加していただきました。イベント後、お正月や成人式にお配りするマスクを会員や講師の方と一緒に作成しました。富士見町の訪問介護をしている会員が独居の方にお配りしたり、立川市内の子ども支援団体の方にお配りました。マスク配布を通して、市内の活動団体さんとの交流ができました。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

12月5日（土）のワークショップの際、並べられたかわいい素材に人だかりができてしまいました。細かいパーツが多い場合どうしても身を乗り出すので密になってしまいますし、選ぶのに時間がかかりました。今後しばらくは感染症対策が必要と思われます。以降のワークショップではある程度運営側にて材料をセットにして準備する必要があるのかもしれないと思いました。マスク配布を通して、顔見知りになった独居の方がいらっやいました。これからも、挨拶ができる関係を維持していきたいと思いました。

●団体からひと言

活動への後押しをしてくださってありがとうございました。

団体名：いちばん子ども食堂

活動内容：子育て家庭を対象としたフードパントリー事業

●実施事業の概要・活動の成果

地域ボランティアを中心に構成された実行委員が、月に1回子ども食堂を開催。毎回30～40食の提供を続け、今年で6年目になります。

昨年3月より、コロナの影響で食堂の開催ができなくなったため、地域から集まった食材を子育て家庭に配布する「フードパントリー」事業に切り替え、継続実施しています。

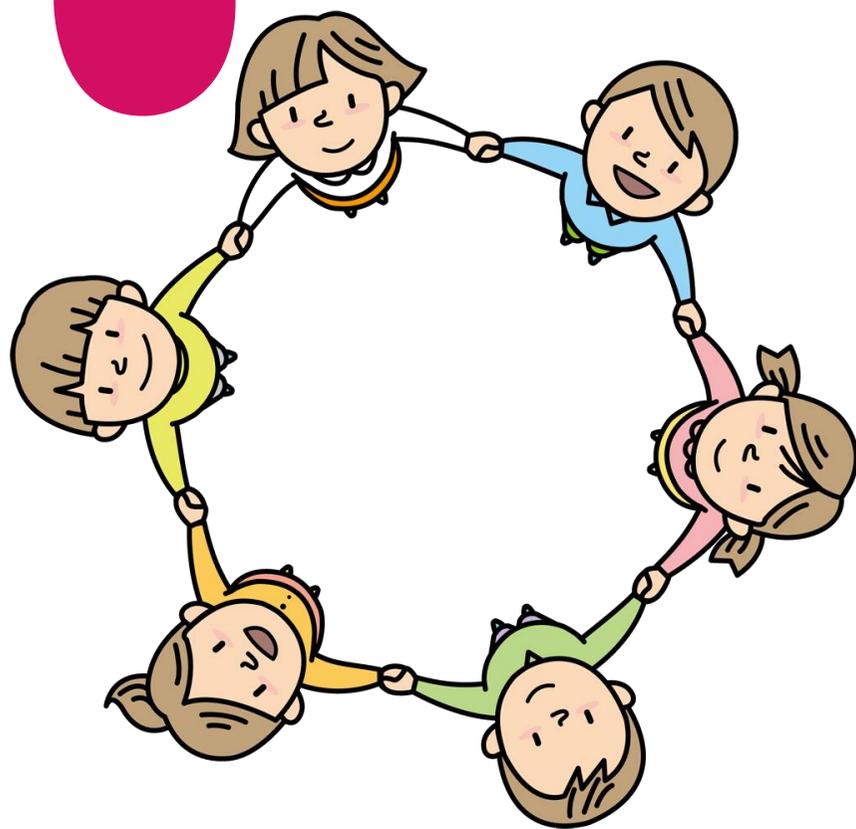
近隣の他市を含む毎月20組ほどの利用があります。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

小学校区の全家庭にチラシを配布していますが、本当に利用してほしい家庭へのアプローチが行き届かず、懸念しています。春休みにプレ実施した、昼食支援事業（お弁当の配布）も継続の必要性を感じています。

●団体からひと言

地域の皆さんのお気持ちに支えられ、また利用者にもそれが伝わり、温かい心のキャッチボールができていることに感謝です。



団体名：UDAスペース

活動内容：不登校になった小学生及び 中学生の為の居場所作り

●実施事業の概要、活動の成果

小学生から中学生までの不登校になっている子どもの居場所づくりをするのが主な事業です。大人のボランティアで応援して下さる人と一緒にゲーム等をしながら2時間ほど過ごしています。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など
限られた時間の中で、子どもの心を癒やせるかがこの事業の最大の課題です。

●団体から一言

事業を始めてまだ日が浅いため、ご協力、応援等宜しくお願いします。



団体名：NPO法人 さんきゅうハウス

活動内容：路上生活者・生活困窮者の 住居確保

●実施事業の概要、活動の成果

路上生活者の人が生活保護を申請して暮らしていくには、審査に数週間程度要するうえに、アパート入居は認められずに無料低額宿泊所という環境の良くない(門限が厳しい、相部屋、衛生環境が悪い等)施設への入所を強制されることが多々あります。立川市内のアパートの居室を借り上げ維持、運営し、所持金を数千円から数百円しか持たない生活困窮者が生活保護制度の基本原則である居宅保護につなげるまでの期間、最低限度の生活を維持してもらうためのシェルターを開設しました。

●事業の課題や反省点、新たに発見された地域課題など

金銭的に困窮するだけでなく、家庭環境、成育歴など、複合的な課題を抱えている方が増えています。

●団体から一言

アパート入居者とのマッチングが難しい点がありました。

おわりに



みなさまからいただいた寄付金が、コロナ禍による影響を受けた方々を支える素晴らしい活動につながりました。コロナ禍に収束の兆しは見えませんが、さまざまな困りごとを支える市民、それらを支援したいという団体を応援していけるよう、今年度も事業を継続していく所存です。皆様の引き続きのご支援を心よりお待ちしております。



編集・発行

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会

〒190-0013

東京都立川市富士見町2-36-47

総合福祉センター

電話番号:

042-529-8300

メールアドレス:

info@tachikawa-shakyo.jp

Website



Facebook



Twitter



YouTube





立川市社会福祉協議会



2021年 5月発行